

会員の心得

1. 会員は、「安全はすべてに優先する」を基本として、就業途上、就業中の安全に努めること
2. 会員は、センターの構成員として率先して、仕事の開拓・確保に努めること
3. 会員は、センターから提供される仕事について、内容をよく確認し、受けるとともに、引き受けた仕事は、責任を持って誠実に履行すること
4. 会員は、直接発注者と仕事の契約をしないこと。また、発注者から契約外の仕事を依頼された場合は、速やかに事務局へ連絡すること
5. 会員は、常に自己の健康管理に心がけ、無理な健康状態で就業しないこと
6. 会員は、仕事上で知り得たことは他にもらさないこと
7. シルバー人材センター事業の趣旨・目的を自覚し、働くことを通じて地域社会に貢献すること

シルバー人材センターとは…

高齢社会のなかで、毎日働くことは望まないが、働く機会を得たい、社会に役立つ仕事をしたい、という健康で働く意欲のある高齢者が増えています。これに応えるため、高齢者が主体となった自主・自立、共働・共助の組織としてシルバー人材センターは生まれました。

本書に目次はありません

- 高齢者の豊かな知識・経験・技能をいかした「働く場」を提供し
- 働くことを通じて、社会参加を図り、生活感を充実させ
- 高齢者の能力をいかした活力ある地域社会づくりを目指しています。

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づく団体で、指定法人です。

シルバー人材センターは、地域社会の共感と賛同を呼び、現在約1300団体が全国の市区町村に設立され、今後の一層の発展が期待されています。